

子どもたちみんなで考えた表現あそび
～4・5歳児生活発表会～



子どもがいる社会は
すばらしい



子どもが社会にいるのは、大人にとって、
すごくいいことです。子どもの笑顔は大人
を幸せにします。子どもと一緒に「うれしい」
「良い時間を過ごせた」という満足を味
わうと、この子たちがこれから生きる世界
をよりよくしたいと思う気持ちが自然と強
くなるものです。

日経BP社 中川李枝子著
「ママ、もっと自信をもって」 より



令和3年度 12月の園だより

「子どもの「噛みつき」「引っ掻き」について」

平素より、みみようの保育活動にご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

令和4年4月1日より、第二みみよう保育園は保育所型認定こども園へと移行し、「第二みみようこども園」となります。

認定こども園に移行する理由は、保育者の配置が今までより3名増員できるため、子どもたちにより丁寧な関わりができるようになるからです。一方で、保育料の支払い方法が変わります。広島市に納入していた保育料は、幼児クラスの給食費と同様に園に直接納入していただくこととなります。ついては、3歳以下の保護者については、近々ご案内する手続きに則って郵便局に引き落とし口座を開設していただくこととなります。

現在、広島市と詳細を詰めているところです。詳細が確定次第、説明会を開催します。よろしくお祈りします。

さて、1、2歳児クラスで「噛みつき」「引っ掻き」が続いています。保護者のお気持ちを察すると大変申し訳なく思います。

0～3歳までの子どもたちは、言葉で上手く表現できず、さっきまで仲良く遊んでいたのに突然に「噛みつく」または「引っ掻く」といった行為にでてしまいます。これはある意味、意思疎通が十分に育っていないこの時期特有の表現方法です。保育者は噛みつきなどをさせないよう常に目を行き届かせていますが、瞬間的ですので防ぐことができない場合がほとんどです。園では、事後、した子の気持ちが静まったらその思いを聞き、とても痛いということ、いけないことだということを諭しながらされた子の悲しい気持ちを伝え、された子にはすぐに冷やすなどの処置をし、「痛かったね」とその子の気持ちを十分に受けとめ、しっかりと抱きしめ、気持ちが落ち着くのを待ちます。傷がひどい場合には病院にかかる場合もありますが、大概是看護師の処置で対応できています。

我が子の痛々しい傷跡を見ると、どうしても腹ただしい気持ちになったり、それが続くとお友だちとの関係が上手くいっていないのではないかとご心配される保護者の方の気持ちはよく理解できます。そうした中、相手の子どもの名前を教えてほしいとか、自分の子がした場合は必ず教えてほしいという要望が少なからずありますが、園内で起こった怪我等はすべて園の責任であり、また、決して悪意がないということから、原則として報告しないことにしております。もちろん、した子ども、された子どもの感情などに変化が見られた場合には、ご家庭での様子を聞く意味でお話しをお伺いすることもあります。いずれにせよ、子どものトラブルに必要以上に大人が介入、口出しすることは決してよくないと考えています。子どもたちはさまざまなトラブルを経験する中で、相手の痛みや力加減を学んでいきます。自己解決能力も身につけていきます。痛みや力加減を知らないということは、感情のコントロールができない要因にも繋がっていきます。

保護者の皆様におかれましても、いろいろとご心配、ご不満もあろうかと思いますが、こうした行為は、誰もが経験する成長のワンステップであり、決して悪意がないということをご理解いただければ幸いです。園においても、子どもたちが落ち着ける環境づくりを心掛けながら丁寧な保育を実践してまいります。よろしくお祈りします。



第二みみよう保育園園長



しょうどうえ 成道会 12月8日(水)

インドのシッダルタ王子(後のお釈迦様)が長い修行の末、お悟りを開かれた日が12月8日です。この日は、成道会の式を行い、「良い子になりますように」とみ仏様に手を合わせます。健やかに、そして、『感謝と思いやり』の心をもち、『何事にもやる気のある子ども』に育ってくれることを念じています。

幼児組さんはホールにて、仏様に手を合わせます。詳しくは“きっずノート”にて配信いたしますので確認をお願いします。なお、感染症対策として二部制にする予定です。



12月23日(木)

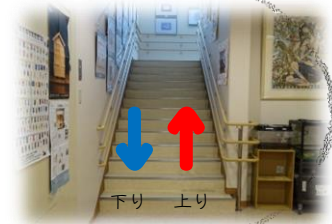
昔は、どこの家でも年末に餅をつく杵の音がひびきわたっていました。今では、臼、杵、釜、蒸籠といった道具も家庭で少なくなっており、機械でついたり、店で買ってきたりしているようです。

もちは「望」に通じ、物事が満ち足りたことをあらわします。正月に餅を供えて家族みんなが満身に、希望がかなえられるようにと願うのが習わしでした。(感染症対策や準備物など後日配信予定です)

おねがい



かいだんは
ゆっくりみぎがわ
あるこうね



今月は、5歳児しる組さんの素敵な絵が展示してあります。親子でゆっくりゆったり歩いてみませんか？

消さないで
あなたの心の
注意の火



広島市南消防署
警防課救助係